

# 公立高校入試情報 広島県

## 【数学】

### 令和6年度広島県入試の全体傾向

- 大問数は6問、小問数は20問でほぼ例年どおり。
- 大問1は各領域の基本問題、大問2は空間図形、確率、箱ひげ図、大問3は反比例と1次関数、大問4は合同の証明を含む円、大問5は関数、大問6は多項式による説明を含む整数の問題。
- 大問5はレンタサイクルを題材とした階段関数の問題。関数である理由の説明や、グラフの作図が出題された。
- 比較的、基本問題が多く解きやすい印象だが、全文記述の証明問題や式による説明など、記述力を身につけるよう対策しておきたい。

#### ■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

#### ■ 実生活への活用力をみる問題の出題

・身近な題材について、方程式・関数・図形などの知識を使って考える問題がよく出題されているので、数学的に考える力を養っておく必要がある。

### ★広島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式					
		方程式		●		●	
		比例と反比例	●	●	●	●	
		平面図形	●			●	
		空間図形	●	●	●	●	
		データの分析と活用	●	●	●		
	2年内容	式の計算	●	●	●		
		連立方程式			●	●	
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方	●	●	●	●	
		三角形	●				
		平行四辺形	●		●		
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図		●	●	●		
	3年内容	式の計算	●	●	●	●	
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●		●		
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●	
		相似な図形	●	●	●		
		円の性質	●	●	●	●	
三平方の定理		●	●		●		
標本調査				●			
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6	
	小問数		19	18	19	20	
	記述問題	図形の証明(説明)		1	1	1	1
		その他の説明・証明など		2	2	1	2
		立式・解法の過程の記述				1	
		作図(図形)					
作図(グラフ)			1		1		